

総合探求活動で「歩道の消雪施設」をテーマにした高校生が来庁しました！

本格的な雪シーズン❄️を迎える前の11月に喜多方高等学校の生徒が来庁しました！高校の履修科目である「総合的な探求の時間」では、「歩道の消雪施設」をテーマに研究を進めているそうです。今回は、喜多方建設事務所 管理課の職員が「消雪施設」についての質問にお答えしました。最後に「とても充実した時間で、楽しかったです！」と、感想もいただき、学びを深めて頂けたようです。今後、学内で行われる成果発表も健闘を祈っております！

私たちがお答えします！

大雪でも安全な道をつくりたい！

長澤主査C

邊見主査

喜多方高校2年
小荒井くん

◎テーマ設定の理由

私は徒歩通学であり、歩道に雪が降り積もる日は靴と足が濡れてしまって、困っていました…❄️



そこでひらめいた💡

【MOVE型】

グレーチングの下にモーターを設置して、回転させたら、振動で雪が側溝へ降り落ちるのでは？！



【HEAT型】

無散水消雪の歩道版で地下水を格子状の管に流し、熱で雪を溶かすのはどうか？！

Q.歩道の降雪のために歩道表面に網目状のポールを設置するとした場合、そのポールの素材としてどのような材料が適しているか？

- A. ・鉄（グレーチング）
・FRP（繊維強化プラスチック）
・セラミックなど



Q.今回のアイディア以外に他にどのような装置が考えられるか？

A. 無散水消雪施設など

Q.今回のアイディアに関する改善点はあるか？

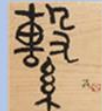
A. モーターを動かす電源は環境に配慮して、太陽光発電などがある。



今後のご活躍を期待しています！



～つなぐ～



喜多方市では古代文字（漢字）を活かしたまちづくりを行っており、「繋」は喜多方建設事務所を表した古代文字で、地域との繋がりを大切に、地域の想いを形にする姿をイメージしたものです。

福島県喜多方建設事務所

〒966-0901

福島県喜多方市松山町鳥見山宇下天神

6番地の3

TEL 0241-24-5707（企画調査課）



FUKUSHIMA

- KITAKATA
- KITASHIOBARA
- NISHIAIZU
- BANDAI
- INAWASHIRO